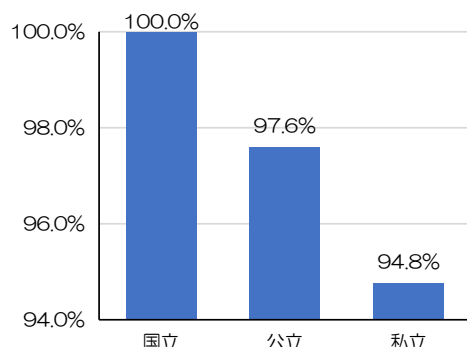


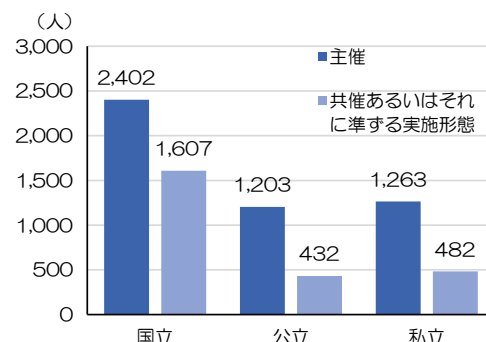
11. 社会貢献(1)

11-1. 地域住民等を対象とした 公開講座の実施率(2019)



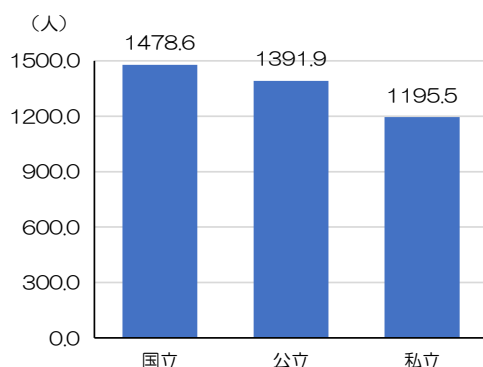
(注) 正規学生以外の社会人や地域住民等を主な対象として行われる、正課外で開設される講座。学校教育法に規定する特別の課程、社会教育法に規定する社会教育の講座、大学の学則等に規定する公開講座、市民教養講座、企業(自治体)連携講座等それに類する講座全てを含める。ただし、高大連携事業と教員免許状更新講習は含まない。
(出典) 文部科学省委託「令和元年度開かれた大学づくりに関する調査研究」より国立大学協会事務局作成

11-2. 公開講座の受講者数 (1大学当たりの平均・年間)(2019)



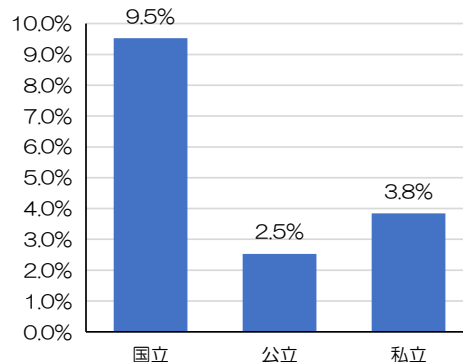
(注) 公開講座を「開設した」と回答した大学のうち、受講者数の記入があった大学の回答を集計。
(出典) 文部科学省委託「令和元年度開かれた大学づくりに関する調査研究」より国立大学協会事務局作成

11-3. 図書館の学外者の利用者数 (1館当たりの平均・年間)



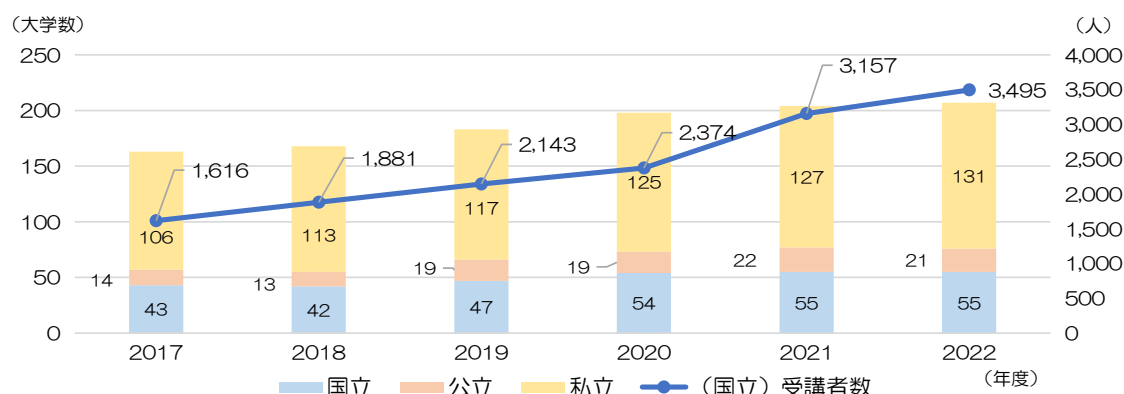
(注) 「学外者の利用者数」を「学外者の利用を認めている図書館」で除した値。
(出典) 文部科学省「令和5年度学術情報基盤実態調査」(令和4年度末時点)より国立大学協会事務局作成

11-4. 障害者を主対象とした 公開講座の実施率(2019)



(出典) 文部科学省委託「平成元年度開かれた大学づくりに関する調査研究」より国立大学協会事務局作成

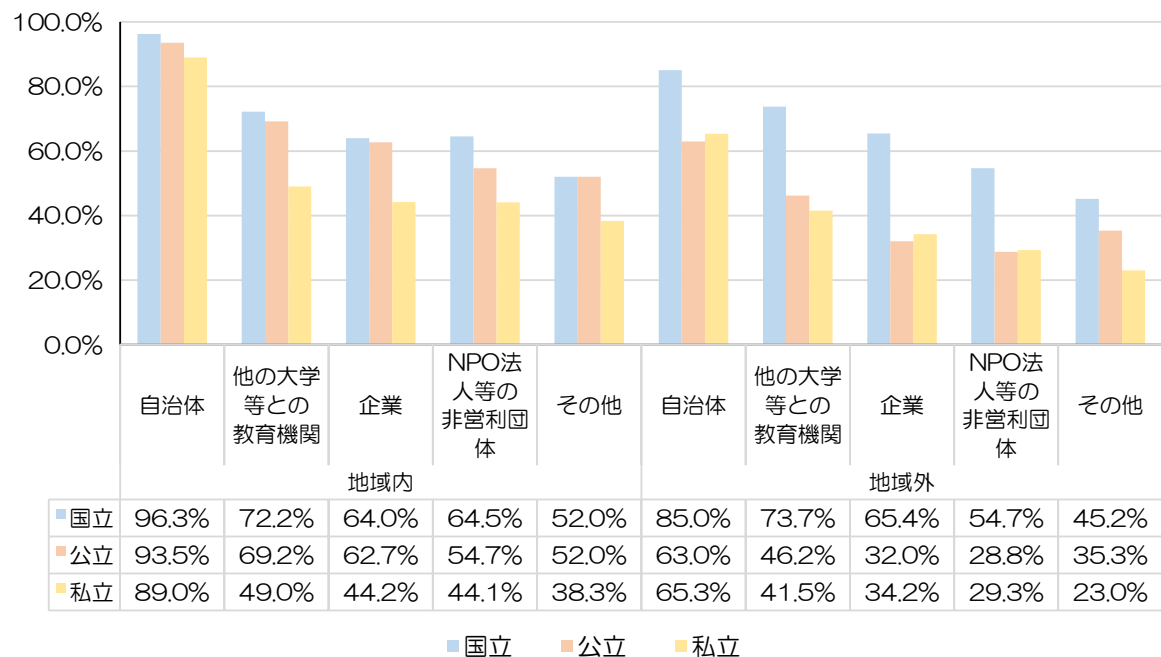
11-5. 履修証明プログラムの実施状況



(注) 社会人等の学生以外の者を対象とした一定のまとまりのある学習プログラム(履修証明プログラム)を開設し、その修了者に対して法に基づく履修証明書(Certificate)を交付できるもの
(出典) 文部科学省「令和3年度の大学における教育内容等の改革状況について(概要)」より国立大学協会事務局作成

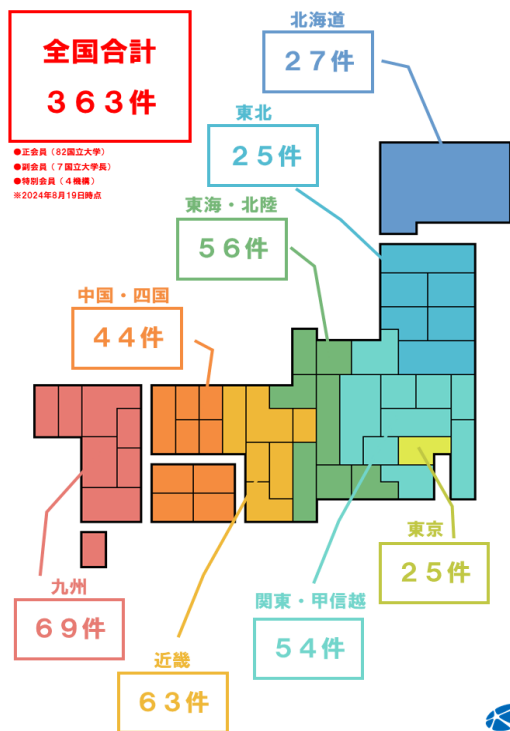
11. 社会貢献(2)

11-6. 学外との連携先別の割合



(注1) 地域とは、大学所在の市区町村。
 (注2) 大学のメインキャンパスのほか、サテライト等が所在している市区町村も「地域内」と分類している。
 (出典) 文部科学省委託「令和元年度 開かれた大学づくりに関する調査研究」より国立大学協会事務局作成

11-7. 「国立大学フェスタ2024」の開催



・広く地域社会に優れた教育研究内容を公開するために、全国の国立大学・大学共同利用機関で実施しています。
 (2024年度：2024年10月1日～11月30日)
 ・全国合計で363件のイベントを登録
 ・国立大学の果たしている役割を少しでも多くの方々に認識いただくための活動です。

【内訳】

- ・オープンキャンパス等・・・・・・・・・・ 32件
- ・演奏会等・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2件
- ・シンポジウム、セミナー等・・・・・・ 64件
- ・大学祭等・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 52件
- ・公開講座等・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 117件
- ・ホームカミングデー等・・・・・・・・・・ 28件
- ・サイエンスカフェ等・・・・・・・・・・ 7件
- ・その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 61件
- ・大学改革シンポジウム(国大協主催)・・ 1件

(出典) 国立大学協会ホームページ「国立大学フェスタ2024」より
 国立大学協会事務局作成 (令和6年8月19日時点)

